

日本高血圧学会ダイバーシティ推進旭川宣言

-JSH 旭川宣言-

計画書

2018年9月

日本高血圧学会

日本高血圧学会ダイバーシティ推進旭川宣言 -JSH旭川宣言-

日本高血圧学会は一貫して世代・性別を超えた多領域の医師と医療者との連携を行ってきました。若手や女性の研究者・医療者を学会の座長やシンポジストに登用し、その育成に力を入れるとともに生涯教育も積極的に推進してきました。また欧米やアジア諸国との連携を図り、学会のグローバル化に取り組んでいます。

この成果を更に発展させるべく、人々が対等に関わり社会貢献を目指すことは、日本高血圧学会の未来に向けた使命です。日本高血圧学会は、世代、性別、国籍、信条、身体的・精神的個性、性的指向などの差異を超えて会員全員がその能力を存分に発揮でき、お互いの尊厳を守り価値観が尊重される高血圧診療システムの構築を目指します。また、職種を超えた医療者と国民が一体となった啓発活動や、医療者と患者間の意思疎通においてダイバーシティの精神に則った共感の姿勢で分かりやすい高血圧診療を推進することは、日本高血圧学会が果たすべき真の社会貢献です。

日本高血圧学会は、旭川で開催される第41回日本高血圧学会総会において「**日本高血圧学会ダイバーシティ推進旭川宣言 -JSH旭川宣言-**」を発表し、日本高血圧学会みらい医療計画と連動して、5本の柱からなる計画の実行を誓います。

日本高血圧学会(JSH)は

1. 全ての患者・医療者の、多様性を尊重するダイバーシティの精神を啓発・推進します。
2. 全ての会員が多彩な個性と能力を活かしてライフワークバランスを実現できる環境をサポートします。
3. 患者の多様性を尊重し、分かりやすい高血圧診療と啓発活動を推進します。
4. 合理的配慮を必要とする会員の支援体制を整備します。
5. ダイバーシティの視点に立った人材育成を推進します。

日本高血圧学会ダイバーシティ推進旭川宣言の行動計画

「日本高血圧学会ダイバーシティ推進旭川宣言 -JSH旭川宣言-」に基づき、日本高血圧学会みらい医療計画と連動して、以下の計画を実行する。

- ✓ 全ての患者・医療者の多様性を尊重するダイバーシティの意識を啓発・推進します。
 - ◆ 全会員が対象のダイバーシティに関する調査実施および外部団体の評価受審と啓発資料作成
 - ◆ 日本高血圧学会ホームページ内のダイバーシティ委員会のホームページ作成
 - ◆ 学術総会などにおけるダイバーシティ委員会企画セッション開催とブース設置
- ✓ 全ての会員が多彩な個性と能力を活かしてライフワークバランスを実現できる環境をサポートします。
 - ◆ 女性・若手医師・医学生が対象の日本高血圧学会の情報発信
 - ◆ 全会員が対象のライフワークバランスに関する実態調査実施
 - ◆ 学術総会などにおける委員会ブースでの相談コーナーの常設
 - ◆ 国際高血圧学会 (Women in Hypertension) や他学会のダイバーシティ関連委員会・女性医師関連 NPO 法人との連携
 - ◆ 専門医・指導医資格と連動を検討した「高血圧 e-learning」システムの作成と運用
 - ◆ 会員に向けた臨床研究や統計に関する e-leaning 作成と配信
 - ◆ 女性評議員を含んだ女性会員メンターと若手会員・医学生のコミュニティ構築
 - ◆ 65 歳以上の座長と 40 歳未満が演者のセッション企画とラウンジ設置
- ✓ 患者の多様性を尊重し、分かりやすい高血圧診療と啓発活動を推進します。
 - ◆ JSH2019 を踏まえた高血圧の一般市民向け説明資料作成と運用
 - ◆ 一般市民向け説明資料の多言語化（英語・中国語・韓国語・タイ語等）と点字・音声版作成
 - ◆ 日本対ガン協会と連携したガン患者における高血圧調査と治療検討ワーキングの設置
 - ◆ 高血圧川柳募集活動との連携継続と減塩委員会との連携による減塩クッキング教室の出張開催
- ✓ 合理的配慮を必要とする会員の支援体制を整備します。
 - ◆ 全会員を対象にした合理的配慮の必要性に関する調査実施と合理的配慮に関する相談窓口設置

- ◆ 学術総会などの会場バリアフリー化・会場内優先席設置・車椅子準備
 - ◆ 託児所の利用者アンケートに基づく運用改善
 - ◆ 学術総会などにおける子供連れでの参加者用休憩ラウンジ設置
 - ◆ 学術総会などにおける視覚・聴覚障害を有する会員の支援ボランティア配置
 - ◆ 介護休職中・病気療養中の会員向けの高血圧 e-learning の配信
 - ◆ 宗教上の配慮をした共催企画弁当事前予約
- ✓ ダイバーシティの視点に立った人材育成を推進します。
- ◆ ダイバーシティ委員会ホームページにおける資料掲載
 - ◆ 高血圧専門医・指導医試験におけるダイバーシティに関する設問設定
 - ◆ ライフワークバランス実現支援ハンドブック作成とコーチング研修実施
 - ◆ 学術総会などにおけるダイバーシティ企画セッション優秀演題表彰
 - ◆ ダイバーシティに取り組む医療機関表彰
 - ◆ 外部講師によるライフワークバランスやアンコンシャスバイス研修会企画